

# 記入例(申出)

## 様式第二

### 土地買取希望申出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(提出先)  
平塚市長

共有の場合には持分者全員の住所・氏名が必要。  
共有者が多い場合は、別紙に記載。

申出をする者	住所	〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9000番1号 電話 (0463) 23-xxxx	押印が廃止 されました。
	氏名	株式会社〇〇 代表取締役社長 平塚太郎	

公有地の拡大の推進に関する法律第5条第1項の規定に基づき、下記により、申し出ます。

筆数が多い場合には、「外〇筆」とし、別紙に記載。記 現況地目を記載。

#### 1 土地に関する事項

所在及び地番	地目	地積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
平塚市追分 600番1	宅地	600.22 m <sup>2</sup>	根抵当権	極度額 4,000万円	平塚市八重咲町8000番1号 株式会社〇〇銀行

#### 2 当該土地に存する建築物その他の工作物に関する事項

所在及び地番	用途	構造の概要	延べ面積	当該工作物の所有者の氏名及び住所	当該工作物の存する所有権以外の権利		
					種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
平塚市追分 600番1	工場	鉄筋コンクリート 造2棟	345.56 m <sup>2</sup>	神奈川県平塚市浅間町 100番1号 株式会社〇〇 代表取 締役社長 平塚太郎			

#### 3 買取り希望価額

	土 地	建築物その他の工作物	合 計
買取り希望価額	40,000,000円	50,000,000円	90,000,000円

#### 4 その他参考となるべき事項

##### 備 考

- 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 「地積」の欄には、土地登記簿に登録された地積を記載すること。実測地積が知られているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかっこ書きで記載すること。
- 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 申出をする者、土地に在する所有権以外の権利を有する者又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し所有権若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。